

地域経済活性化への取り組み

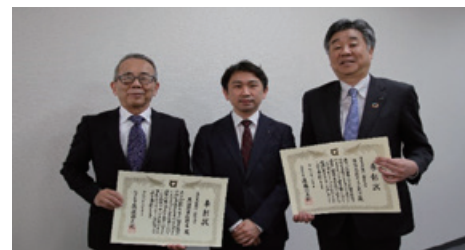
広域の営業エリアネットワークを活かした経営基盤の強化

■ 社会の変化に対応した店舗戦略

- 「ZEB Ready（ゼブ・レディ）」の認証を取得した、環境配慮型店舗の導入（徳島大正銀行）

徳島大正銀行は、令和8年3月、多様なお客さまに配慮した施設設計がされていること、「ZEB Ready※」の認証取得やEV急速充電器の設置など、環境にも配慮した先進的な設備を導入していることが評価され、徳島県から「とくしまユニバーサルデザインによるまちづくり賞」を受賞しました。

（※）ZEBとは、ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディングのことをいい、ZEBの中でも高断熱化や省エネルギー設備を備えることにより、50%以上のエネルギー削減を実現した構築物を「ZEB Ready」といいます。



授賞式の様子

- 多様な店舗で地域活性化に貢献（香川銀行）

香川銀行は、地域貢献への取り組みとして兵庫町支店内に、多目的スペース「香川銀行兵庫町コミュニティテラス」を設置しています。

お客さまに商品の展示や販売スペースとして利用いただけるほか、地域情報の掲示、催し物や会合等にも利用いただけます。

また、南新町5番地ATMコーナー（旧 南新町出張所）を、ATM兼観光情報を発信するスペースとして自治体の観光ポスターなどを展示しています。



兵庫町コミュニティテラス



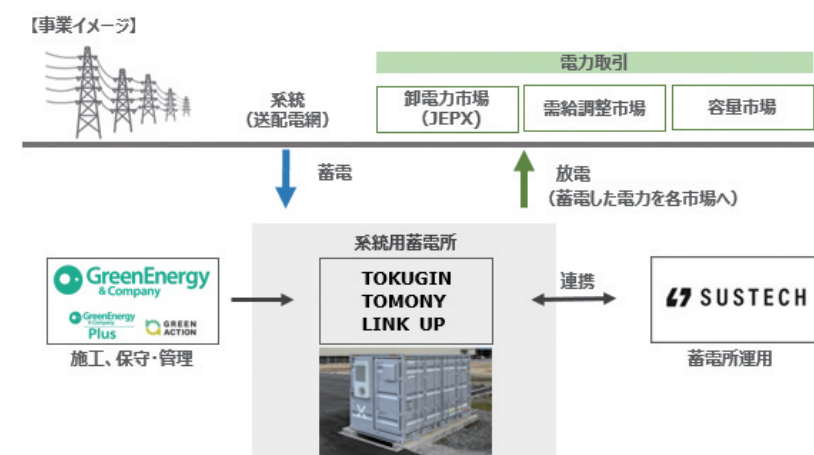
南新町5番地ATMコーナー

コンサルティング機能の発揮による経営支援

■ 法人コンサルティング態勢の強化

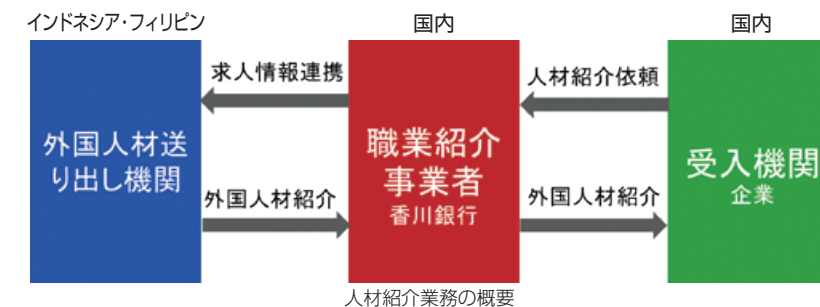
- とくぎんトモニリンクアップによる系統用蓄電池事業への参入

徳島大正銀行の100%子会社であるとくぎんトモニリンクアップは、徳島県内で系統用蓄電池事業へ参入することを決定し、令和8年夏頃に運転開始予定です。なお、四国内の地方銀行グループによる系統用蓄電池事業への参入は、当社が初めてとなります。本事業への参入によって、再生可能エネルギーの普及・促進に貢献するとともに、事業で得られた知見を活かして地域のお客さまへのコンサルティングの強化につなげていきます。



- 「外国人材の紹介業務」による人手不足支援（香川銀行）

香川銀行は、インドネシア政府認定人材送り出し機関及びフィリピン人材送り出し機関との間で、同国外国人材職業紹介申込取次に関する契約を締結し、外国人材の紹介業務を行っています。令和7年11月、外国人の採用を目的とする面接会をインドネシアにて開催し、介護分野において12名の採用につながりました。



■ 経営課題に対する最適なソリューションの提供

- M&Aアドバイザリーによる事業拡大支援（徳島大正銀行）

徳島大正銀行は、介護事業・就労支援事業の拡大ニーズがあるお客さまに対して、同業者の売却情報を提供しM&Aアドバイザリーによる事業拡大支援を行いました。

売却するお客さまは、本業ではない介護・就労支援事業部門の売却による事業縮小を検討していました。本件取組により、数十名の雇用の継続が可能となり、多くの患者さまへの介護サービスも継続することが出来ました。また、本業に集中できることで、本業の業況も改善する結果となりました。

買収するお客さまは、事業拡大によるスケールメリットを活かし、入居者に更なる介護サービスを提供することが可能となり、同時に他事業者の新たなノウハウや知見を吸収することで、運営状況も改善する結果となりました。

結果的に本件は両社にとって事業発展につながる取組となりました。



M&Aにより取得した施設

- 「そうめん職人養成学校」設立支援（香川銀行）

香川銀行は、そうめんの製造・販売を行う取引先に、地域が抱える職人高齢化・担い手不足の課題解決を目的として「職人養成学校の設立」と「補助金活用」の両面から提案し、サポートしました。令和8年3月には養成学校の運営も開始し、今後、地場産業振興につながることを期待されています。



■ 「地域とトモニファンド」を通じた創業支援

当社グループの徳島大正銀行及び香川銀行は、「地域とトモニ1号投資事業有限責任組合（地域とトモニファンド）」をミライドア株式会社（旧フューチャーベンチャーキャピタル株式会社）と共同で設立しています。「地域とトモニファンド」は、徳島大正銀行及び香川銀行の営業エリアに本社又は拠点を持つ、「創業期の企業・第二創業に取り組む企業」「事業承継を必要とする企業」「その他地域経済の活性化に資する企業」を投資対象としており、本ファンドの活用により、地域金融グループとして地域経済の活性化に貢献しています。

- 「地域とトモニファンド」による投資実績

令和7年度までの投資件数・金額	
12件	3.49億円

■ 地域防災力強化への取り組み

- 防災士資格の取得

当社グループの基礎的な防災力を底上げすべく、防災士資格の取得を進めています。

地域経済活性化への取組み

お客さま満足度向上への取組み

■ お客さま本位の業務運営

当社グループは、グループ経営理念である「お客さま第一主義」、「お客さまとともに成長」、「信頼と安心の経営」に基づき、お客さまの資産形成及び資産運用等の金融サービスの提供に際し、グループ共通の基本方針として「お客さま本位の業務運営に関する方針」を策定し、その取組方針に則ってお客さま本位の業務運営に取り組んでいます。また、お客さま本位の業務運営への取組状況に関しては、ホームページへの掲載等により毎年公表するとともに、「お客さま本位の業務運営に関する方針」についても、各取組方針に基づく取組状況の評価等を踏まえ、よりよい業務運営を行うために定期的に見直しを行います。

● 情報提供のための環境整備（徳島大正銀行・香川銀行）

平成28年からインターネット投信を導入し、お客さまの利便性の向上に努めるとともに、インターネットでの投資信託購入に係る販売手数料は、一律20%引きの対応をしています。また、投資信託と生命保険のご購入等に際して、お客さまのご負担を軽減するため、営業店の窓口等でもタブレット端末を活用し、より分かりやすくご案内・ご説明できるようになっており、お申込みからご契約まで印鑑レス・ペーパーレスで完結できる態勢を整備しています。

投信販売件数・インターネット投信利用率
(令和7年度・銀行子会社合算)

全投資信託販売件数	29,041件
うちインターネット販売件数	17,970件
インターネット投信利用率	62%

ペーパーレス受付率
(令和8年3月時点・銀行子会社合算)

	受付率
投資信託	98%
生命保険	100%

また、預り資産（投資信託・生命保険）を購入されたお客さまに対して、「満足度に関するアンケート」を実施しており、お客さまからの評価・ご意見を業務運営に反映させ、更なるサービスの向上に努めています。

満足度に関するお客さまアンケート結果（令和7年度・銀行子会社合算）

質問内容	「満足」「やや満足」の割合
お客さまのニーズやライフプランに合った商品をご提案できていましたか	95%
商品の特性・リスク・手数料等について分かりやすく説明できていましたか	96%
商品説明以外にお客さまに参考となる適正な情報をお伝えできていましたか	94%

● お客さま向けセミナーの開催（徳島大正銀行・香川銀行）

NISA、積立型投資信託を活用した資産形成や相続・贈与等をテーマに、お取引先の従業員さまに向けたセミナーを中心に開催し、金融知識や経験・資産の状況に応じた適正な情報提供に努めています。

お客さま向けセミナーの開催状況（令和7年度・銀行子会社合算）

開催回数	57回
参加人数	1,470人



● お客さまの資産形成目的等に応じたアフターフォローの実施（徳島大正銀行・香川銀行）

以下の基準に基づき、継続的なお客さまのニーズの把握と情報の提供等を目的にアフターフォローを行っています。

アフターフォローの種類・実施基準
◇ 日常業務におけるアフターフォロー 日常業務を通じて情報提供等を行います。
◇ 定期的なアフターフォロー 一定の年齢以上等、一定の基準に該当するお客さまに対してフォローを行います。
◇ 臨時のアフターフォロー 相場急変時等、投資信託を保有するお客さまに対して、市場動向等の必要な情報提供等を行います。

定期的なアフターフォロー実施状況
(令和7年度・銀行子会社合算)

対象顧客	19,892先
実施顧客	19,892先
実施率	100%

■ 個人コンサルティング態勢の強化

● 行員研修・人材育成等（徳島大正銀行・香川銀行）

地域金融機関の役職員にふさわしい金融リテラシーを有し、投資経験の浅い方も含めた幅広い層のお客さまに対して誠実で信頼されるご提案を行うため、各種研修や勉強会等を通じて、自らのスキル向上を図る行員等の育成・習熟に取り組めます。

行員向け研修の開催状況（令和7年度・銀行子会社合算）

開催回数	159回
参加人数	6,206人

